



平成 21 年 5 月 11 日

各 位

会 社 名 日鍛バルブ株式会社
 代表者名 代表取締役社長 高 橋 久 雄
 (コード番号 6493 東証第二部)
 問合せ先 常務取締役 小 池 敏 雄
 (TEL. 0463-82-1311)

減損損失の計上および業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、下記のとおり減損損失を計上することといたしましたのでお知らせいたします。あわせて最近の業績動向を踏まえ、平成 21 年 1 月 30 日に公表いたしました業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

I. 減損損失の計上

当社では世界で初めて NT - VCP (電磁式連続カム位相可変機構) の開発に成功し、平成 13 年より量産化を開始いたしました。当初の予定から若干遅れはしたものの、当連結会計年度から黒字化し事業拡大がはかれる見込みでありました。しかしながら、昨年秋のリーマンショック以降の景気後退局面を受けて、今後の収益目標の達成が困難となり、当該生産設備等の減損損失 613 百万円を計上することといたしました。

なお、当該事業につきましては、中長期的に成長が見込める分野であり、引き続き品質、技術面での競争力を梃子に市場開拓に努めるとともに、採算性の改善を推進し、早期黒字化に努めてまいり所存であります。

II. 通期業績予想の修正

(金額の単位：百万円)

(1)平成 21 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正 (平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日)

	売 上 高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	百万円 31,800	百万円 1,350	百万円 1,150	百万円 100	円 銭 3.60
今 回 発 表 予 想 (B)	31,700	1,280	1,200	△255	△9.09
増 減 額 (B-A)	△100	△70	50	△355	—
増 減 率 (%)	△0.3	△5.2	4.3	—	—
(ご参考) 前期実績 (平成 20 年 3 月期)	36,462	3,806	4,138	1,972	74.75

(2)平成 21 年 3 月期通期個別業績予想数値の修正 (平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日)

	売 上 高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	百万円 23,400	百万円 △700	百万円 260	百万円 450	円 銭 16.20
今 回 発 表 予 想 (B)	23,200	△850	15	△150	△5.35
増 減 額 (B-A)	△200	△150	△245	△600	—
増 減 率 (%)	△0.9	—	△94.2	—	—
(ご参考) 前期実績 (平成 20 年 3 月期)	27,363	824	2,033	1,341	50.84

(3) 修正の理由

連結業績予想修正は、主に個別業績予想の修正によるものであります。

昨年秋のリーマンショック以降の景気後退局面を受けて、当社も急速な受注の減少に見舞われております。このような状況の中、当社は一丸となって原価低減、経費削減に努めておりますが、業績の回復は難しい状況となりました。また、円高による為替差損の計上もあり、加えて「I. 減損損失の計上」に記載のとおり、減損損失を特別損失に計上するに至ったため、前回予想を修正することとなりました。

(注) 上記の業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる結果となる場合があります。